



2021年 8月

第314号

The Service Club of The YMCA

東京八王子ワイズメンズクラブ

会長	山本 英次	国際会長 キム・サンチェ(韓国) 主題「世界とともにワイズメン」
副会長	茂木 稔	スローガン「愛と尊敬で世界を癒そう」
書記	花輪 宗命	アジア太平洋地域会長 大野 勉(神戸ポート) 主題:「100年を越えて変革しよう」
会計	小口 多津子	スローガン:「健康第一」
直前会長	花輪 宗命	東日本区理事 大久保 知宏(宇都宮) 主題:「私たちは次の世代のために何が出来るか」
担当主事	中里 敦	スローガン「絆を深める時」
プリテン	茂木 稔 山本 英次 大久保 重子	あずさ部部长 長谷川 あや子(八王子) 主題:「道を拓く〜愛と協力によって」
		クラブ会長 山本英次ぐ 主題:「コロナ禍を乗り越えて、新時代のクラブへ」

8月例会プログラム(直前会長感謝会)

あずさ部部长公式訪問

日時: 2021年8月14日(土) 11:30~13:30
会場: 八王子セミナーハウス 食堂ラウンジ
会費: メンバ-2,000円、焼酎・ガス 2,500円
受付: 福田 会計: 望月 司会: 久保田

開会挨拶	山本 会長
ゲスト・ビジターの紹介	山本 会長
直前会長への感謝の言葉と記念品贈呈	山本 会長
あずさ部部长ご挨拶	長谷川あや子
聖句・食前感謝	福田 勝江
会食パーティー	
乾杯	茂木 副会長
Happy Birthday	
閉会点鐘	山本 会長
食事タイム	
東京YMCA報告	中 里
連絡事項	山本 会長
ハッピーバースデー	山本 会長
閉会挨拶	山本 会長

八王子ワイズメンズクラブの会長は車人形?

2020年度八王子クラブ会長 花輪宗命

私は、2020年7月に八王子ワイズメンズクラブの会長に就任し、先月、当クラブのエース山本英次会長にバトンタッチしました。思い起こせば、2020年度は、周知のように波乱万丈の1年となりましたが、振り返ってみれば、私は、果たして会長としての役割を果たせたのかどうか、極めて心許ない思いでいます。

奇しくも、最初に次期会長に就任しないかとの打診を受けた時期は、大型クルーズ船ダイヤモンドプリンセス号が、当時は未だ得体の知れなかった新型コロナウイルスに感染した乗客を乗せて、横浜港に入港し、関係者が水際作戦の展開に奔走している頃でした。

先月の例会ポイント(7月)

在籍	13名	切手(国内・海外)	0g
メン	10名	累計	0g
メイキャップ	1名	現金	0円
出席率	85%	累計	0円
メネット	2名	スマイル	11,550円
ゲスト	2名	累計	11,550円
ビジター	8名	オークション	0円
ひつじぐも	0名	累計	0円

今月の聖句(2021年8月)

野の花がどのように育つのか、よく学びなさい。働きもせず、紡ぎもしない。しかし、言っておく。栄華を極めたソロモンでさえ、この花の一つほどにも着飾ってはいなかった。今日は生えていて、明日は刈に投げ込まれる野の草でさえ、神はこのように装ってくださる。ましてあなたがたにはなおさらのことではないか。

(新約聖書・マタイによる福音書 6:28~30)

私は、八王子ワイズメンズクラブに入会してから未だ日が浅いので固辞しましたが、当時の会長の並木信一さんを始め其れまでに会長職を歴任された幹部会員が挙って応援してくれると仰ってくれた外、私の次は、ベテランのエース山本さんが会長を引き継ぐという言葉に推されて、身の程知らずの重責を担うことになりました。

一旦はダイヤモンドプリンセス号の水際作戦に成功したものとされたのも束の間、東京湾の屋形船の乗客や北海道の雪まつりの観光客の間から、感染経路が不明のクラスターが発生し、あれよあれよという間に、コロナ禍は全国に広がって行きました。そのあおりを受けて、私達ワイズメンズクラブの活動にも暗雲が立ち込め始めましたが、並木会長（当時）の冷静・沈着なリーダーシップの下で、何とか難局を乗り切ってきました。

ところが、秋口に入ると、収まりかけていたと思われた感染の輪が波状的に全国に広がり、クラブにとって最も重要な月例会の会場が使えなくなるなどの難問を抱えることになりました。



また、クラブ会長の下には、あずさ部や東日本区のみならず、アジア太平洋地域や世界中に広がるネットワークとの連携事業

花輪会長より山本次期会長へのバッチ交換式

のお誘い次々と舞い込み、経験不足の私には、どう対応したらよいか途方に暮れるばかりの為体となりました。私は、止む無くその都度、長谷川あや子さんや久保田貞視さんをはじめとする先輩会員の皆さんに相談をし、アドバイスを頂き対応してきました。そして、ふと気が付くと、何とか1年の務めを果たすことができたように思えます。

この不思議な感覚は一体何だろう？と考えていた時に気づいたのは、私達が住む八王子が誇る伝統芸能の車人形の事でした。文楽に比べて比較的少人数で演じられる車人形は、脚光を浴びがちなる人形だけが主役ではなく、その陰でこれを操る人形遣い等のスタッフとのコラボレーションの賜物だという事です。激動の2020年度を乗り切ったのは、実は、八王子クラブの会員全員の協働の成果だったのだという事に気づいた時、感謝の念が湧き上がってくるのを抑えることができませんでした。

「藤田智先生をお迎えして」

久保田佐和子

7月10日(土)は山本新会長のもとキックオフ例会が行われました。卓話は「野菜作りと地域の仲間づくり - 健康な暮らしをめざして」卓話者は藤田智氏（恵泉女学園大学 人間社会学教授・東京多摩みなみクラ

ブのワイズメン)です。



藤田先生のスクリーンに写されたご自分の姿

との感想があったこと。育てたキュウリを家に持ち帰って食べた折、疎遠になっていた父親との会話が弾んだこと。食育セミナーで自分達が作った野菜で「弁当を作る日」や「おむすび大会」には多数の学生が参加したこと等のお話は興味深いものでした。

藤田先生は前から大地を耕すことは人の心を耕すことだとおっしゃっていましたが、(その後気が付かれたことで中曽根元首相が耕地耕心という言葉を使っておられたそうです)学生たちはこの言葉の意味がよく分かったと思います。

兵庫県但馬地区では、百寿者の73%が農業などの第一次産業に従事していたことは全国平均の2倍以上で、農作業がスクワット同様の効果があり、筋肉を鍛え全身の血流が良い状態に保たれること等長寿につながる生活をしているからだと言われています。

また、地産地消が有名になった神奈川県秦野市の「じばさんず」のお話がありました。

地産地消が引き起こした奇跡とも言われているそう、それは売上額が「立ち上げから数年後に4倍の10億円に達したこと」これはもちろん農家とJAの努力、農産物の新鮮さと顔の見える信頼関係、リピーターのロコミなどがあったことです。

「はだのじばさんず」は、野菜の安心安全を第一に！それは丹沢の水を使った野菜づくり、生産者から「安心な栽培に関する誓約書」を出してもらっているなど、安心・安全をブランド化している。

今回表題の「野菜作りと地域の仲間作り」は、多摩みなみクラブ主催の「ZOOMで野菜作り講習会」では、私は色々な野菜を作り、間引きした野菜や出来た物を近所の友人にも分けることが出来ました。

まず小さな一歩です。家庭菜園でも努力した事が報われる事は野菜作りをし始めて実感しています。

認知症回避にもいい！（これが一番でありたい！）

先生にはお忙しい中、奥様と来ていただきました。とても有意義で楽しい時間をいただきありがとうございました。

YMCA 便り

中里 敦

- ◆緊急事態宣言下ですが、保育園、学童などエッセンシャルサービスの担い手として業務に従事している仲間がいます。感染拡大が広がる中、通常とおりに子どもたちを預かり、感染予防をしながらの業務は精神的にも負担を強いり、スタッフが陽性や濃厚接触になれば休むことになり、スタッフの配置にひっ迫していきます。無事に業務が遂行できることを願います。
- ◆全国のYMCAが協力して長年取り組んでいる「ウォーターセーフティーキャンペーン」(水上安全教育)の一環として、6月27日、山手コミュニティーセンターで幼児・小学生の親子を対象に着衣泳体験会を実施し、計39人が参加した。また子ども向けの「YMCAウォーターセーフティーハンドブック」を小学校等を通じて地域に無料配布した他、東京YMCAホームページ上にも掲載した。ウエルネス東陽町でも同様の取り組みを行っている。
- ◆夏キャンプ(10プログラム)中止の代替プログラムとして、都内の施設を利用した日帰りプログラムを実施する予定。コロナ禍の影響を含め経済的な理由でプログラムに参加が難しいご家庭を対象に、所得に応じて参加費を補助する「フレンドシップファンド」を積極的に活用する。

<東京YMCA主な行事予定>

- ・「第35回インターナショナル・チャリティーラン」
(スマートフォンアプリを使ったウォーキングイベントとして開催)
個人参加：10月16日～22日
チーム参加：10月23日～31日

ひつじぐも便り

国際ボランティアサークルひつじぐも 2年 関口 遼

酷暑の候、皆様いかがお過ごしでしょうか。初めまして国際ボランティアサークルひつじぐも、ワイズ係の関口遼と申します。前任の先輩から役を任せられ、この度代表となりました。なにとぞよろしくお願いいたします。今回は私の自己紹介と学生生活についてお話しします。2002年生まれ、まだ19歳ですが今年成人する代です。生まれすぐ埼玉へ、物心ついた頃には埼玉にいました。少年時代は放課後毎日外で友達と遊んで健やかに育ちました。小学校1年生から極真空手を始め、大会にも出場するもなかなか勝てず、4年生でやっと3位入賞することができました。その後も努力を重ね、6年生にはブルガリアで開催された極真空手の世界大会に出場し、3位になることができました。6年生では黒帯(初段)も取得しました。もう大会は出場していませんが、今でも空手は続けて日々鍛錬に勤しんでいます。高校は埼玉県立の国際高校に通い、海外研修も数回行きました。また第二外国語で中国語を学び始め、そこで中国語に興味を持ち、現在私は中央大学文学部人文社会学科中国言語文化に所属しております。中国語を毎日勉強しています。昨年度は受験に合格し入学できたのにも関わらず、新型コロナウイルスの感染防止のため、すべてオンライン授業で大学には一度も行くことができませんでした。今年度は週3のペースで大学へ通うことができ、交流の輪も広げることができました。国際ボランティアひつじぐもには昨年の9月頃に入部しました。ひつじぐももコロナの影響でオンライン活動を軸に活動をしていました。そして現在もオンラインでの活動が中心となっています。私はひつじぐものzoomの勉強会がとっても好きです。もう入部してしばらく経ちますが、未だに先輩や同級生にはあったことがありません。コロナが収束したら対面でのボランティア活動を一刻も早くやりたいと強く思っています。暑さ厳しく折、皆様のご健康をお祈り申し上げます。

今月の聖句によせて (2021年8月)

カトリックのシスターであり、ノートルダム清心女子大学の学長もつとめられた渡辺和子先生は、そよ風のようにさわやかで、そして、深く心に響く沢山の言葉を講演や著書を通して残されました。そこで、今月は、私の心に響いた渡辺先生の言葉を一部抜粋して紹介します。「キリストの福音、よきおとづれとは、どんな人間でも一人一人神に愛されているという知らせであり、私たちお互い同志の生き方もまた、それにふさわしいものでなければならぬのです。機械化し、自動化した社会の中で、人間は疎外感を味わっていません。歯車のような機能においての価値しか見られていない人間は、磨滅した時、次の新しい歯車にとりかえられるだけの新品にすぎないのです。その世界では、『あなたでなくてもいい』という考え方が横行しています。今、私たちが取り戻さないといけない言葉の一つは、「あなたなしには」という言葉です。他人ととりかえられない、独自の存在としての一人一人の尊さと重みが感じられない限り、人間は単なる利用価値、商品価値においてのみ大切にされ、また、捨てられてゆくことでしょう。どんなにダメな存在でも、それなりに価値があるのです。」「私にしか咲かせることのできない花を、バラでも百合でもないけれど、バラにも百合にも咲かせることのできない花をさかせましょう。

神様の花園は、そういう花で埋まっているのだと思います。そして、これらの花を開花させる力は、条件ぬきの愛でしかありません。”(大きい花 小さい花)より

並木信一

〈報告〉

2021年7月第一例会(キックオフ・ハイブリッド)

日時: 2021年7月10日(土) 18:00~20:00
 会場: 北野事務所大会議室(対面) ZOOM操作 中里
 出席: 小口・菅野・中里・福田・久保田・並木(真)・
 花輪・望月・並木(新)・茂木・山本・長谷川(メヤツブ)
 ゲスト: 佐藤節子・手嶋咲美子・酢屋・吉永・前田恵美
 メネット: 久保田焯・ZOOM参加 渡辺伊純 合計19名
 ・卓話 「野菜作りと地域の仲間づくりー健康な暮らしを
 目指して」
 卓話者: 藤田 智ワイズ(東京多摩みなみクラブ)
 ・2020年度会計報告 東京YMCA 報告
 ・8月14日(土) 直前会長感謝会 セミナーハウス
 午前11:30~13:30

第一回あずさ部評議会(コロナ撲滅イブリング評議会)

日時: 2021年7月17日(13:00-14:30)
 場所: YMCA山手センター(ホト 東京たんぽぽクラブ)
 出席: 会場参加16名 ZOOM 34名 計50名

7月第二例会

日時: 7月24日(土) 18:00~20:00
 会場: 北野事務所大会議室
 参加: 小口・長谷川・福田・久保田・並木(真)・花輪・
 並木(新)・茂木・山本 合計9名

8月のサギソウ ~サギソウ~神秘的な愛~

並木 信一

自宅に近い、北浅川や城山川で、群れることなく、
 一羽だけで浅瀬に佇立するシラサギをよく見かけ、ス
 リムで純白なその姿に感動を覚えることがしばしばで
 す。ときに近くに、大柄で青灰色のアオサギをみるこ
 ともあります。

昨年の春、茂木さんからいただいた「サギソウ」の鉢
 は、8月終わりから10月上旬まで美しい花を咲かせ
 ました。この花の美しさは、まさに、浅瀬に佇むシラ
 サギが飛び立つ姿をそのまま写して、見ていて飽き
 ず、なんとも言えず胸にささります。大げさかもしれ
 ませんが、植物と動物の完全なる融合。

今年、この鉢は、また、美しいシラサギを飛び立たせ
 てくれるでしょうか。サギソウの花言葉は「無垢」、
 「清純」、「夢でもあなたを想うそして」、「神秘的な愛」
 等だそうです。そして、「神秘的な愛」等だそうです。



並木さんの昨年夏のサギソウ

高尾わくわくビレッジ便り

館長 菅野牧夫

7月23日(金)から東京オリンピックが始まりまし
 た。日本人アスリートの活躍に毎日感動していま
 す。夜遅くまでテレビにくぎ付けで、寝不足の
 日々が続いています。本来ならば会場で観戦した
 り、スポーツバーでお酒を飲みながら仲間とわい
 わい楽しみたいところですが残念です。

東京オリンピックでアスリートが活躍している
 一方、最近の東京都コロナ感染者数を見ると3,000
 人を大きく上回ってきており心配です。東京都も
 緊急事態宣言の延長を決めたようです。7月の宿
 泊者数は例年と比べると1/3~1/4まで落ち込んで
 1,000人程となっています。学校教育団体の利用が
 少なくなり、個人の利用がほとんどになってきて
 います。

年好評をいただいている8月に行う社会教育事業
 の「わくわくの森キャンプ」「わくわくの森
 YOUTH CAMP」もコロナウイルスの影響を受け
 て宿泊をやめて日帰りに変更せざるを得なくなっ
 ていましたが、緊急事態宣言を受けて中止が決定
 しました。社会教育事業の運営には学生ボランテ
 ィアが大きな役割を担っています。社会教育事業
 だけでなくわくわくビレッジのいろんなイベント
 でも欠かせない存在になっています。今年度ボラ
 ンティアの登録は20名を超えています。昨年度
 からのコロナウイルスの影響で軒並みプログラム
 が中止となり、ボランティアリーダーが力を発揮
 する場面が少なくなっています。ボランティアリー
 ダーにとって実践の場で、子どもたちと一緒に
 過ごした経験が、彼らの大きな成長に影響を与
 えてまいります。この先実践の経験が少ないボラ
 ンティアたちが増えていくことがわくわくビレッジ
 のプログラムにどのような影響を残していくのか
 心配です。



キャンプファイアーの炎

8月の誕生日の皆さん

該当者なし